

タイトル: 住む: 自由さ

論文: 聖書を最大限に読むためには、聖書の読み方を知る必要があります。

通路: イザヤ書 58:6

おはよう!

イントロの自分。

...そして、この時点でお気づきかと思いますが、私は私たちの教育チームの一員です。

このシリーズは何ですか？

このシリーズを計画するために座ったとき、私たちは釈義的なシリーズが必要であると決めました。文章を深く掘り下げて、そこに何が書かれているかを確認するシリーズ。私たちは、皆さんに代わって深く掘り下げ、その結果を提示または説明する解説シリーズを望んでいました。

今日の私の願いは、聖書に書かれていることだけでなく、それを発見する方法を教えることに時間を費やすことです。

聖書を読む理由/どうやって読むのですか？

聖書を読んだことがありますか？

聖書を読んだとき、それが関連していると思いますか？

それはインスピレーションを与えるものであると同時に、非常にイライラすることもあります。

良いニュースです。聖書の読み方を知っていれば、それらのイライラする部分がよりスムーズに、より理解しやすくなり、最終的には私たちにとって価値が高まるでしょう。

聖書は世界で最も人気のある本です。毎年トップセラーです。同時に、世界には依然として聖書が許可されていない地域があり、今日に至るまで聖書のために命を落としている人々がいます。

これほど重要な本について、私たちはそれを理解したいと思うべきではないでしょうか？

そうだと思います！先週、何人かの人々が情報センターから新しい聖書を手に入れました。私はまた、ある女性、ルースよ、聖書の本や著者に関する非常に重要な質問について話しました。私たちは信仰の旅路の全範囲を代表する民族であり、時には基本に立ち返ることも良いことです。

それでは皆さん、クラスへようこそ。

釈義とは何ですか？

釈義は聖書を研究して読む方法であり、質問すること、文脈を学ぶこと、文化を理解すること、時制や文の構造を理解することなどが含まれます。多くの場合、テキストを観察し、解釈し、適用するために、帰納的な学習実践を使用します。

釈義は、日曜日の朝の感動やモチベーションを高める講演以外でも、聖書の歴史、伝統、正当性を認識し、尊重します。自分に語りかけるためだけに聖書を読むのは、間違った聖書の読み方です。

神学や応用に関する質問が正当に尋ねられるようになる前に、釈義的な質問に答えなければなりません。

聖書は啓示された言葉の宝です。

釈義のやり方
地図はこちら:

ステップ1: テキストとは何ですか?

今日はイザヤ書 58章6節を見ていきます。こう書かれています。

「これは私が選んだ種類の断食ではないでしょうか。不正の鎖を失い、くびきの紐を解き、抑圧されている人々を解放し、すべてのくびきを打ち破るためです。」

テキストには 3 つのカテゴリがあります。

- 1- 規範的。
- 2- 説明的。
- 3- 修正。

この場合、私たちは単一の詩の外側にその周りの詩を見なければなりません。先週のポーのメッセージを思い出していただければ、まだご覧になっていない場合は、必ず当社の Web サイトでご覧ください。この文章の文脈は次のとおりです。

場所: イスラエル。北からはアッシリア、そして間もなく南からはバビロンが侵略する土地。

人物: イスラエル。亡命、放浪、そして多くの疑問を抱えた民族です: 私たちは何者なのか? 神は約束を守るでしょうか?

私たちの通過は南王国への警告として機能します。もし彼らがこのままのやり方を続けるなら、彼らの運命は北でも同じだろう。そして、彼らに呼びかけています。これはヤウエがあなたに求めた道ではありません。

この文脈に基づいて、これが是正的で規範的な文書であることがわかります。修正: これがあなたのやり方です。

規範的: これが物事のあるべき姿です。

この段階では、翻訳、原文の批評、その他の歴史的および学術的な情報源を調べることに時間を費やすこともできます。

しかし、私たちは先に進みます。

ステップ 2: ジャンルとは何ですか？

聖書は、多くの著者によって長年にわたって書かれたさまざまな種類の文学で構成されています。

全体像は 2 つのセクションに分かれています: 旧約聖書: イエス以前、新約聖書: イエスの時代とその後

イザヤ書は旧約聖書の一書であり、主要な預言者です。預言について何か注意すべき点がありますか？

預言は必ずしも未来を告げるものではありません。それはプレゼントを伝えるものでもあります。両方である場合もあります。預言者は、受け取った言葉の応用を常に知っているわけではありません。

ヘブライ文化(OT)は歴史を手漕ぎボートに乗っているかのように見えていました。未来に向かって遡って、起こった出来事を研究します。ギリシャ文化 (主に NT ライティングの翻訳) では、私たちの文化と同様に、時間を直線的に見ます。私たちは常に将来のことを見据えています。主が預言者に言葉を与えるとき、それは時間と歴史が本当に美しく混ざり合った中で行われます。繰り返しますが、両方の場合もあります。

主は私たちが過去をよりよく理解し、現在を意味づけ、あるいは将来に備えるために何かを明らかにしてくださるかもしれません。

預言するということは、自分の霊を天の王国と同調させることです。それは、神の動きに対して自分の魂を開くことです。霊の言うことに耳を傾け、霊があなたに何を示しているかを見てください。

これはイザヤにも当てはまります。最初の 5 節で、彼は何が起きているかを挙げています。6 節で彼は天国について明らかにしています。

ジャンルがわかったので、歴史的背景に移ります。

ステップ 3: 歴史的文化的背景とは何ですか？

「これは私が選んだ種類の断食ではないでしょうか。不正の鎖を失い、くびきの紐を解き、抑圧されている人々を解放し、すべてのくびきを打ち破るためです。」

ここではどのような質問をすればよいのでしょうか？

誰が抑圧されているのか？抑圧者は誰ですか？

不公平とは何ですか？

ヨークとは何ですか？

聖書には不正義ではなく邪悪について述べているバージョンもあり、その多くは職場の状況

や労働者の扱いについて語っています。不当に投獄した人々を解放してください。

イザヤがイスラエルと話していることを思い出してください。彼らは主に近づかれながら流刑の民でしたが、やがて邪悪な道に戻りました。彼らは神の約束を見失い、異教の崇拝に戻りました。先週のことをもう一度思い出してください。彼らは異教の崇拝とヤウェへの崇拝を混ぜ合わせました。これが彼らの文化的背景です。少し言葉っぽく見えます。彼らは断食を通貨として利用しています。私がこれをすれば、あなたは私の望むことをしてくれるでしょう。私にとって何か。そして、彼らは自分たちのやり方で人々の人間性など気にすることもなくなるでしょう。

6節に見られる変化は、断食を提案していますが、それは私には利益をもたらしません。他の人には利益をもたらします。これが天の国の文化です。これはとても良いことです。神は、全く異なる枠組みを与えることで、私たちの善と何が私たちにとって良いのかについての理解を打ち砕きます。

私たちは自分の小さなことをテーブルに持ち込み、私たちが持っているもの、できること、達成したい夢すべてを神と交換します。しかし、神はもっと良いことをしてください。私たちは自分で考えられるよりも優れたものを提供されるだけでなく、最高のものを提供されます。

労働者をこれほどひどい扱いをしているなら、彼らは本当に聖霊と歩調を合わせて生きているのでしょうか？

これでステップ 4 に進みます。

ステップ 4: 意味は何ですか？

なぜ作者はこれを知ってもらいたいのでしょうか？

これについてはシリーズの後半で説明しますが、第 58 章では街路の修理業者への呼びかけが行われます。これは、壊れたものを修復し、神と神の民の御前で人々がくつろげる住居を建てることを意味します。

6節はそれを実現するための一つの方法です。

人々の行動は、神に従うことに特有の、変容する心の働きと一致していないため、イザヤはその点を明らかにし、真の生き方を説明しています。それは神が人々に意図した共同体への引き寄せです。

簡単に言うと、重要なのは、彼らがやっていることをやめて、間違っていたことを正すことです。

「これは私が選んだ種類の断食ではないでしょうか。不正の鎖を失い、くびきの紐を解き、抑圧されている人々を解放し、すべてのくびきを打ち破るためです。」

失われ、ほどかれ、解放される。

ここには自由の進歩がある

ロープが非常にきつくて、他のことをする前にまずロープを動かし始めなければならないことを想像してください。ループを切り離し、緩むまで押したり引いたりします。次に、実際に解く必要があります。端を見つけて、もつれを解き、まっすぐにしなければなりません。自由に設定。かつて捕らえられていたものはもうありません。

それから、すべてのくびきを壊すと言われます。くびきは、仕事をするためにすきの前に牛という動物を取り付けるために使用される機構です。くびきが壊れたままであるということは、もう後戻りできないことを暗示していることになります。

ステップ 4 は、この箇所が聖書の残りの部分とどのように関係しているかを尋ねるセクションです。この場合、私たちは自由というテーマを認識します。

マタイの書にジャンプします。

マタイ 11:28-30 でイエスはこう言われました。29 わたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。わたしは心優しく謙虚だから、そうすればあなたは自分の魂に安らぎを得るでしょう。30 わたしのくびきは軽く、荷は軽いからです。」NIV

あはは！おなじみですね？

マタイによる福音書には、イエスがイスラエルに喩えられている場面がたくさんあります。イエスはイザヤ書を引用し、それが預言の成就であると主張しました。

これは、神が誰であるか、そして私たちが何者であるかについての真実を私た

ちに与える神の方法です。これは神について何を教えてくれるのでしょうか？こ

れは私たちについて何を教えてくれるのでしょうか？

私たちはどのようにして神とともに住むのでしょうか？私たちはどのようにしてお互いに暮らしていけばよいのでしょうか？

私たちはイスラエルが置かれている状況を簡単に理解できます。文化的にどのように存在していくかを模索しています。利益を高く、コストを低く保つにはどうすればよいか、充実した生活を築くにはどうすればよいか、家族を養えるか、良き友人になるにはどうすればよいか、私の遺産は何でしょうか？自分が神と正しいと感じるために、少し霊性を混ぜるだけなのでしょうか？

あなたはどれくらいの頻度で神と物々交換をしていることに気づきますか？

それとも同じ質問をしますか？すべてを「正しく」行いましたが、期待した結果が得られません。

私は祈り、断食しましたが、神は動かれませんでした。しかし、私は主を見捨てたわけではないでしょうか？彼らと同じように、私たちも時々混乱します。

場合によっては、物事が本当にうまくいくところまで近づいていることもあります。この場合、イスラエル人は近いです。彼らは断食中だ。しかし、私たちが証明したように、彼らはそれを間違っています。一般的な意味で、断食とは自分自身を空にすることです。一部の宗教的実践では、自分自身を無にすることが主な焦点となります。キリスト教では、聖霊に満たされるために自分を空にする習慣があります。私たちが実際に墮落の空間に入っていくのは、キリストが私たちをただ望むだけでなく、必要なもので満たしてくださるためです。その最前線にあるのは神ご自身の霊です。そこで私たちが真の自由を体験できるのです。

これでステップ 5 に進みます...

ステップ 5: 神学原理とは何ですか？

神に従う者たちは、神を主とする選択をしました。それは、完全には理解できなくても、神のやり方が真実で、善で、正しく、美しいと信じて従うことを意味します。私たちは神を愛し、隣人を自分自身のように愛さなければなりません。正義を追求し、正義を実践し、すべての人に慈悲を示します。この愛への呼びかけは、温かい感情や抽象的な理想を指すものではありません。それは、私たちに代わってイエスが行った犠牲的な行動に根ざした、神と他の人々に対する明晰な行動です。

ステップ 6: これは私たちにどのように当てはまりますか？

私たちは、キリストにおいて私たちが見出した自由が、預言者の呼びかけに関連していることを認識しています。それは、私たちが正され、正しく正しく生きる方法を教えられる必要があるときに、神の声に耳を傾け、従順であることです。

神が私たちに与えてくださった境界線は今でも同じです。私たちが傷つかないように、そして他の人を傷つけないように。これらは人道に対する犯罪として分類できます。そして、私たちがまさにこのイザヤ書の箇所を示しています。

人々は正しい道から大きく外れてしまっていますが、神は彼らを神との正しい関係、そしてお互いとの正しい関係に戻すよう呼び掛けておられます。

これは聖書の物語です。

聖書と格闘するのは良いことだ。質問したり、興味を持ったりするのは良いことです。

そしてイエスはヨハネ 5:39-40 で警告しています。彼は言います、
「あなたは聖文を熱心に研究していますが、それは聖文によって永遠の命を得られると考えているからです。これらの聖句は私について証言しているのに、あなたたちは命を得るために私のもとに来ることを拒否します。」

私たちが勉強するとき、断食するとき、祈るとき、それが何であっても、イエスが中心でなければなりません。

私たちのために命を捨ててくださった方で、人類のことを考え、壊れたものを修復して下さる方です。歴史のすべてが彼を指し示し、彼を予期してきました。被造物はすべて神と神の王国に傾いています。彼のくびきは軽く、彼の重荷は軽い。

今日はこのことを念頭に置いて聖体拝領をいたします。これはイエスが他人のために諦めることの頂点です。これは正義、自由、くびきを打ち破るという絶対的な頂点であり、後戻りはできません。

イエスは裁判と処刑の前夜に弟子たちを集めてパンを裂き、ワインを飲みます。しかし今回、彼らは何かを表しています。それらは神の体と血を表しています。

今日一緒に聖体拝領をしたい場合は、要素を入手してください。入る途中で手に入れられなかった場合は、手を挙げれば誰かが持ってきてくれます。

これを撮る前に、一瞬の静けさを練習したいと思います。たぶん目を閉じてください。数回深呼吸してください。あなたを捕らえ、重荷を与え、消耗させたものについて考えてほしいのです。少し時間を取って、そのことを自分から空にしてください。

気が向いたら、画面上でこの祈りを祈ってください。:

主よ、私がしがみついているあなた以外のものを私から捨ててください。

今、

イエスの犠牲を観想しながら、私たちはパンを取ります。

神が私たちに与えてくださった自由を熟考しながら、私たちは杯を受け取ります。

もしよろしければ、私と一緒に立ってください。最後の祈りを捧げましょう。神に感謝します、神の王国は良いものです。神の義なる御子、私の救い主、私の友人であるキリストに感謝します。私の慰め者であり助け手である聖霊に感謝します。聖霊が来てください。

今週もお越しいただきありがとうございました。来週は断食について深く掘り下げていきますので、今週は特に、神があなたに断食するよう求めていること、そして神があなたに祈るよう求めていることが明らかになるよう祈ることをお勧めします。

安心して行ってください。